

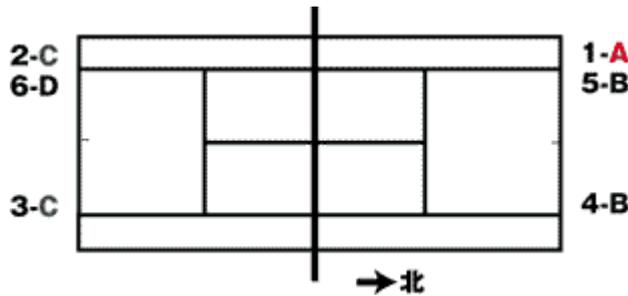
# タイブレークの進め方

タイブレークは2ポイント以上の差をつけて、7ポイントを先取した側が、そのゲームセットの勝者となる。この方法を12ポイントタイブレークという。

ゲームカウントが6-6(Six games all)になった際、第13ゲームでこの方式が取られる。勝者が決まるとゲームカウント(スコア)は7-6となる。

●ポイントの数え方 → 『One-Zero , Two-Zero , …』とコール

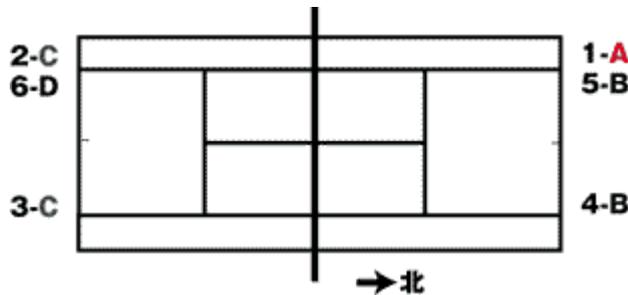
ダブルスでは4-4または6-6の時と同じコートで始める。前述の形で試合が進行すると、第8または第12ゲームのサービスがDとなる。コートはAB組が北側にいる。



## ◎第1ポイント ~ 第6ポイント

- ①A が右サイドよりサーブ(C がレシーブ)    ②C が左サイドよりサーブ(B がレシーブ)
- ③C が右サイドよりサーブ(A がレシーブ)    ④B が左サイドよりサーブ(D がレシーブ)
- ⑤B が右サイドよりサーブ(C がレシーブ)    ⑥D が左サイドよりサーブ(B がレシーブ)
- ⑦ポイントが終了したらコートチェンジ

## ◎第7ポイント以降



- ⑧D が右サイドよりサーブ(A がレシーブ)    ⑨A が左サイドよりサーブ(D がレシーブ)
- 以降、①からの流れを繰り返す

## ◎ポイントが6-6(Six all)となった場合

コートチェンジを行う。2ポイント差がつくまで繰り返す。